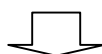


(ねらい) オオムラサキの生態を知ることを通し、昆虫が生存するための戦略について理解できるようになる。

サンデンフォレスト 「DUN-COYA 周辺」(所要時間 2 時間)



あそびを通して。擬態の必要性や効果を理解するため、  
ネイチャーゲーム「カモフラージュ」を行う。



移動

エノキの木の根元で越冬幼虫探し、探した幼虫はバケツに入れる。  
幼虫を入れたバケツを、パイプハウス内のエノキの根元に、落ち葉ごと敷く。



(ねらい) 落ち葉の層の様子を観察しながら幼虫を探し、生き残るための戦略やパイプハウスで保護する意味を理解する。

**指導体制**：指導者 1 名、指導助手数名 に対し **対象人数**：10 人程度

**準備**：カモフラージュの道具、バケツ

**留意点**：寒い時期なので、防寒対策を確実にする。

発展的に動物の種の保存の戦略についても、講師から説明を受ける。

**プログラムの関連性**：

**小学校学習指導要領**

**理科**：3年 内容 B 生命・地球

## (1) 昆虫と植物

身近な昆虫や植物を探したり育てたりして、成長の過程や体のつくりを調べ、それらの成長のきまりや体のつくりについての考えをもつことができるようにする。

ア 昆虫の育ち方には一定の順序があり、成虫の体は頭、胸及び腹からできていること。

イ 植物の育ち方には一定の順序があり、その体は根、茎及び葉からできていること。

## (2) 身近な自然の観察

身の回りの生物の様子を調べ、生物とその周辺の環境との関係についての考えをもつことができるようにする。

ア 生物は，色，形，大きさなどの姿が違うこと。

イ 生物は，その周辺の環境とかかわって生きていること。

#### 4年 内容B 生命・地球

##### (2) 季節と生物

身近な動物や植物を探したり育てたりして，季節ごとの動物の活動や植物の成長を調べ，それらの活動や成長と環境とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。

ア 動物の活動は，暖かい季節，寒い季節などによって違いがあること。

イ 植物の成長は，暖かい季節，寒い季節などによって違いがあること。